

かみす社協ニュース

発行 社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会事務局(神栖市溝口1746-1) TEL 0299-93-0294(代表) FAX 0299-92-8750(代表)
ホームページ <http://www.kamisushakyo.com> メールアドレス mail@kamisushakyo.com

高校生の進路アシストカレッジ 「人を大切にできる力」に触れた6日間 平成28年度(第5期)15名が修了

7月25日(月)に開講した高校生の進路アシストカレッジには、市内外10校から16名の参加がありました。

この講座は、介護・医療・保育分野の仕事に関心のある高校生が、その現場で“専門職になるための心構え”を学び、将来の職業選択や資格取得の一助となることを目的として、神栖市社協が開催しました。

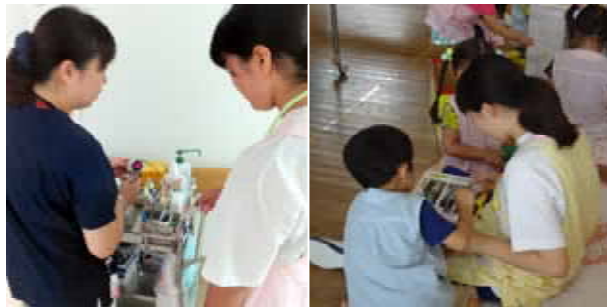
2日目からは、それぞれが希望する施設で4日間の実習を行います。いつもの校舎とは全く違う専門職の職場に飛び込んでいく高校生たち。先輩の言葉に耳を傾け、利用者に触れ、精一杯コミュニケーションを取って、自分の専門職としての将来を思い描いたようでした。

最終日となった8月12日(金)の午前は、現役の看護師、保育士、作業療法士、介護福祉士によるシンポジウムです。

各専門職の皆さんからは、「他職種の知識を学ぶことも必要」「他分野の専門職と連携し、様々な視点を持って利用者等を支援することが大切」などのお話や、「たくさんの本を読むことで知識が広がり、コミュニケーションの引き出しも増えます」といったアドバイスがありました。

午後は神栖ヶアサポートセンターの土井真理さん(看護師)から「専門職になるための勉強だけでなく、様々なことを吸収してください。自分を知り、相手を理解することができれば、人を大切にできる力が生まれます」と伝えられました。

全プログラム(講義2日間、福祉・医療の職場体験4日間)に参加した15名に、修了証が授与されました。自信に満ちた、充実した表情で修了証を受け取った高校生たち。カレッジで学んだことを活かし、自分の夢に向かって歩いてください。参加した高校生のみなさん、お疲れ様でした。



4日間の実習。左は医療機関、右は保育施設。



4人の専門職からメッセージが贈られました。

★修了者(五十音順)

氏名	所属高校
有馬京香	鹿島
五十嵐笑香	鹿島
大塚拓真	波崎
菊本亜有実	鹿島
橋田歩美	鹿島
幸保実都世	銚子商業
小沼佑果	鹿島
小松郁花	県立銚子
佐藤春菜	清真学園
佐藤光	波崎柳川
長谷川鈴奈	千葉萌陽
日向寺菜摘	鹿島
古谷玲奈	銚田第一
森田希	市立銚子
山本由佳	市立銚子

参加者の感想

★アシストカレッジでコミュニケーションの大切さを学びました。看護師の仕事の身近で見ることができ、大変さがありますが、とてもやりがいのある仕事だと改めて思いました。今回の経験を将来の仕事に活かしていきたいです。

★保育士の先生方の働く姿を見て、また、実際に子ども達とふれあい、保育士になりたいという思いがより一層強くなりました。来年のアシストカレッジにも必ず参加して、保育士としての道を決かなものにしたいと思います。

■講義・実習にご協力いただいた事業所様(順不同、敬称略)

恵日山 長照寺(初日講義協力)、神栖ヶアサポートセンター、白十字看護専門学校、鹿島病院、神栖市こども課、白十字総合病院、神栖済生会病院、かしまなだ診療所、新扇歯科医院、ふくしの介護センター、デイサービスセンターみのり、デイサービスセンターみのり須田、波崎保育所、うずも保育所、大野原保育所、軽野保育園、深芝保育園、神栖市デイサービスセンターのぞみ
快くお引き受けいただき、ありがとうございました。



かみす社協ニュースは皆様から寄せられた会費を使用して発行しています

充実の日々を提供します！ 障害者デイサービスセンターのぞみ、福祉作業所きぼうの家で利用者募集!

神栖市障害者デイサービスセンターのぞみ

生活介護事業所(定員20名)

障害のある方に、入浴・食事・排泄などの介助や、レクリエーションなどを提供し、施設内で日中快適に過ごせるよう支援します。



人気の「おたのしみクッキング」。この日はホットケーキを作りました。みんなでワイワイ作って、熱々を一緒に食べる。おいしさも絆も深まる一時です。



レクリエーションは、屋内だけにとどまりません。外出は、好評をいただいているプログラムのひとつです。ボランティアさんとドンキホーテへ買物に出かけました。

場 所：神栖市溝口1746番地1
(神栖市保健・福祉会館 新館1階)
開所時間：月曜日～土曜日 午前9時30分～午後3時30分
(12月31日、1月1日を除く)
お問合せ：0299-93-1063 担当：萬代(ましる)

神栖市福祉作業所きぼうの家

生活介護事業所(定員10名)、就労継続支援B型(定員20名)

内職や生産活動、農耕作業や生活訓練、レクリエーション等を障害のある方に提供します。働くことの喜びや達成感、仲間と過ごす楽しさを通じ、障害者の社会参加を支援します。



作業訓練のひとつ、内職(雑誌付録の仕分け)の様子。個々のできることに応じて作業を割り振ります。就労継続支援B型の利用者には、実績に応じた工賃が支払われます。



作業訓練の合間にレクリエーション。写真の調理のほか、外出や創作活動、カラオケ等、様々な余暇活動でリフレッシュすることができます。

場 所：神栖市溝口1746番地1
開所時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後3時
(12月28日～1月3日、祝祭日除く)
お問合せ：0299-92-4113 担当：大川

神栖市から指定を受け、神栖市社協が上記2施設を運営しています。いずれも福祉車両による送迎を実施しています。

第224回 地域ネットワーク勉強会のお知らせ 障害児・者の地域生活支援を通じて感じたこと ～障がい福祉サービス事業者の立場から～

講師：ミナト介護サービスはさき 所長 仲村宏美氏
(障害者相談支援専門員、介護福祉士)

近年では障害児の福祉サービスが法制化されたり、障害福祉サービス利用者やそのご家族をサポートするケアマネジメントの仕組み(計画相談支援)が本格的に導入されたりするなど、制度改正と共に障害児・者の地域生活支援は充実してきていると言えます。

今回の勉強会では、ミナト介護サービスの仲村所長を迎え、神栖市における障害福祉サービスの現状をお話していただきます。同事業所は、神栖市内での福祉タクシ事業をきっかけに、ホームヘルプサービス、計画相談支援事業、放課後等デイサービスなど、時代の変化に合わせて事業を展開してきました。これらを開発した理由や利用者、その家族との関わりの中で感じた支援者としての思い、利用者や接する上で心掛けていることなどを率直に語っていただきます。

障害者支援機関の方々にとっては思いを共有したり、今後の活動に活かしたりと、日頃の支援活動を振り返る機会となります。ご家族など障害者支援に関心のある方々も是非ご参加ください。

※お申し込み・お問い合わせ先：神栖市社協 神栖本所 地域福祉推進センター 担当：三浦・飯田 0299-93-0294

9月27日(火)
午後7時00分～午後9時00分
保健・福祉会館 2階 研修室



赤い羽根共同募金

募金箱を置いてくださるお店を募集しています

赤い羽根共同募金運動が今年も10月から全国一斉に始まります。子どもから高齢者まで、多くの市民の皆様が身近な場所で自由に募金できるよう、以下のご協力をして下さる店舗・事業所様等を募集しています。

①募金箱をお店のレジ近くや窓口付近に設置

お店に設置した募金箱で、市民の皆さんに気軽に募金に参加していただくものです。昨年度は市内233か所の募金箱に総額515,149円が寄せられました。今年度は250か所以上の設置を目標としています。

ご連絡いただければ赤い羽根などの資材、募金箱を持って職員が協力店様を9月中旬に訪問させていただきます。羽根、風船の補充も本会職員が行いますので、協力店様に費用負担はありません。



募金箱募金、職場や行政区での募金の運動期間平成28年10月1日～12月31日

募金は、茨城県全体の福祉の充実と、平成29年度に神栖市で実施される、福祉・介護・医療の仕事に関心のある高校生を対象とした講座「進路アシストカレッジ」の開催（本紙表面で平成28年度報告を掲載）や一人暮らし高齢者の交流事業、小中学校・企業を訪問しての「福祉教育出前講座」に活用される予定です。

お問い合わせ先：茨城県共同募金会神栖市支会(神栖市社協内) 神栖本所 電話 0299-93-0294 担当:名雪
波崎支所 電話 0479-48-0294 担当:篠塚

身近な地域で開催！9月のわくわくサロン、子育てサロン

わくわくサロン知手浜	9/1、15(木)	知手浜公民館	ほっとサロン	9/6(火)	大野原児童館
わくわくサロンあけぼの	9/2(金)	知手中央仲町公民館	なごみ会	9/10(土)	高浜公民館
お茶の間サロン笑い処	9/2(金)	小峰宅	わくわくサロン知手団地	9/12(月)	東町区民館
わくわくサロン大潮	9/3(土)	明神前区民館	わくわくサロン松原	9/12(月)	若ノ松区民会館
ティータイム	9/3(土)	はさき生涯学習センター	平泉わくわくサロン	9/13(火)	平泉コミセン
わくわくサロンはさき	9/5(月)	仲町区民館	わくわくサロンすこやか	9/15(木)	はさき福祉センター
友愛サロン	9/5(月)	溝口集落センター	ふれあいサロンめだか	9/25(日)	新港公民館

サロンは、家に閉じこもりがちな地域の高齢者や障害者、子育て中の親子などが身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。

★お問い合わせは 神栖市社協 神栖本所 0299-93-0294(担当：下田) 波崎支所 0479-48-0294(担当：横田)まで



つ も る 善 意

7/1～7/31受付 順不同、敬称略

☆寄付金預託☆	合計67,796円	●使用済切手	合計6,216枚	●その他
●社協の地域福祉活動へ	吉沢千栄子 高島三千代 星野百合子 栗橋さみよ(タオル10本)	●共同募金 平成28年熊本地震義援金へ	ちあふる 10,380円	●使用済カード
白十字総合病院 5,000円	大勝建設(株) 中央図書館 小野寺規 鹿島サンケン(株)(書き損じハガキ1枚)	●使用済インクカートリッジ	合計44個	●使用済インクカートリッジ
若竹会 5,000円	ベルの会 三国屋建設(株) 鐘の会 はさき明るい社会づくりの会(布55枚)	かみすシニアハイキングクラブ 匿名2件	ケアハウスぱんなん賀 匿名2件	カシマクオリティーライフ(車いす5台)
匿名2件 15,285円	信越化学労働組合鹿島支部YG 太陽肥料(株) 折田修三(ポケットティッシュ多数、日用雑貨多数)	●ベルマーク	吉沢千栄子 栗橋さみよ 徳増康弘 鐘の会	かみすシニアハイキングクラブ
折田修三 2,500円(図書カード)	三菱化学(株)鹿島事業所 鹿島サンケン(株) 神栖法律事務所 弁護士 安重洋介 匿名3件	匿名3件	匿名3件	ケアハウスぱんなん賀

※使用済切手、使用済カードは茨城県社協を通じ県内のボランティア活動振興に、書き損じハガキは空飛ぶ車いす活動に、他の預託品は福祉施設、ユネスコ、市内の学校等で活用されます。

多大な寄付をありがとうございます



午後5時、リレー走が始まりました。飛び入りのランナーも参加し、たすきをつなぎました。

8月20日(土)から21日(日)にかけて、毎年恒例となっている神之池24時間チャリティーリレー走が開催されました。このイベントは、スタートから24時間、ランナーがたすきをつなぎながら神之池を周回し、募金をするというもので、今回が18回目の開催となりました。

リレー走で集まった募金は47,212円となり、神栖市社協が実施する福祉事業へ37,212円、ボランティア団体 あゆみの会への指定寄付として10,000円をお寄せいただきました。

平成12年から毎年続いているこの善意は、ご意志に沿って大切に使用させていただきます。

社協への寄付金で税金控除が受けられます

神栖市社協への金銭の寄付は、個人、法人とも税制の優遇が受けられます。手続きには寄付金の領収書が必要ですので、大切に保管してください。個人、法人の寄付による控除額は、下記のとおり求めることができます。

神栖市での福祉活動への寄付や、義援金による被災地への支援に、寄付金控除をご活用ください。



●個人の寄付(控除を受けるには、確定申告が必要です)

“1年間の寄付金額-2,000円”または“その年分の総所得金額の40%-2,000円”のどちらか少ない方を所得から控除することができます(100円未満切り捨て)。

参考：国税庁ホームページ
「寄附金を支出したとき」
URL: https://www.nta.go.jp/shiraberu/ippanjoho/pamph/koho/kurashi/html/04_3.htm

●法人の寄付(①か②、いずれか少ない金額が損金に算入されます。)

①寄付金の合計額

$$\text{②算入限度額} = \left[\text{資本金等の額} \times \frac{\text{当期の月数}}{12} \times \frac{3.75}{1,000} + \text{所得の金額} \times \frac{6.25}{100} \right] \times \frac{1}{2}$$